







図書室だより 春の新入職員応援号2026

現在、熱海病院では約16,000タイトル[※]の電子ジャーナル/約10,000冊[※]の電子ブックがご利用可能です。
 今回は『ご入職おめでとうございます！臨床業務のギモンに答える電子ブック』を一部紹介致します。
 (図書画像をクリックすることで、各電子リソース掲載ページへアクセス可能です)

※2025年4月時点

<p>内科診療のキソを知る</p> 	<p>研修医のための内科診療ことばはじめ 一救急・病棟リファレンス 杉田陽一郎(著), 塩尻, 俊明(監修), 2022, 羊土社</p> <p>救急外来や病棟で遭遇する症候・症例などの内科診療について取り上げた図書。感染症、呼吸器など、分野ごとにそれらの診療の基本的な考えからインフルエンザなどの症例ごとのアプローチ方法が記載されており、臨床現場における内科診療の基礎をよく使う検査や薬とともに一通り学ぶことができます。</p>	<p>対人関係のワザを知る</p> 	<p>対人関係がうまく看護師があたりまえにやっている50のこと 川下貴士, 小野坂益成(著), 2024, メディカ出版</p> <p>患者さんから医療スタッフまで、臨床現場では多様な人びととのコミュニケーションが必要不可欠です。本書では臨床現場での対人関係における心構えや対応について、円滑に行うためのワザやマインドが精神科看護における根拠と共に50例提示されています。相手のため人のため、対話について考えてみませんか。</p>
---	---	---	---

<p>運動器疾患への適切な介入を知る</p> 	<p>動作改善エクササイズ 一逸脱を捉えて適切に介入する 小林匠(編), 2025, 羊土社</p> <p>寝返り・立ち上がり・歩行などの日常的な動作からジャンプなどのスポーツにおける動作までを対象に、各動作を獲得するための介入のヒントを解説している。各動作を行うために必要な機能、注視すべき部分、逸脱パターンが豊富な写真とともに解説されており、リハビリテーションの現場における適切な介入方法について知識を深めることができます。</p>	<p>検査データを正しく読み解く</p> 	<p>すべての研修医・医療従事者が知っておきたい 検査データの読み方とピットフォール 小林賢洋(編著), 2025, 金芳堂</p> <p>ルーチン業務でみられる検体検査データを適切に解釈するための知識が身につく図書。3章構成であり、1章では病態生理の考え方と臨床検査の基本的事項、2章では症例を基にした具体的な落とし穴について、3章では応用としてRCPCの手法と、段階的な解説が為されています。業務の質向上に是非お役立てください。</p>
--	--	--	--

<p>胸部画像の基礎・基本</p> 	<p>胸部X線・CTの読み方やさしくやさしく教えます！改訂版 中島啓(著), 2025, 羊土社</p> <p>胸部画像(X線・CT)の読み方について分かりやすく解説した図書。胸部画像読影の基本を、豊富なX線・CT画像と段階的・具体的なアプローチ方法を提示しながら解説している。部位ごとの確認問題や、付録としてX線のチェックリスト、胸部CTの重要な所見集も記載されており、胸部画像の基礎を押さえたい方におすすめです。</p>	<p>薬の「なぜ？」に答える</p> 	<p>疑問が解ける薬のはなし 倉田なおみ, 柴田佳太(編著), 2025, 金芳堂</p> <p>医療現場で働く全職種を対象に、日常的業務で使用される薬についての理解を深め、患者さんへの適切な情報提供に繋げることを目的に執筆された図書。薬剤学、薬理学の2つの視点から、「食間っていつ?」「ある薬を服薬している時にこの食品を食べてはいけないのはなぜ?」など、薬に関して患者が抱える様々な疑問をQ&A形式で分かりやすく解説しております。服薬指導の質向上に是非。</p>
---	--	--	--

☆これまでの図書室だよりにて紹介した電子ブックは『熱海病院ブログ』より閲覧可能です(配信停止のもの除く)

- ※この他にも医学・医療に関連したジャーナルが院内PCで閲覧可能です。
- 現在閲覧可能な電子ブック/ジャーナルに関しましては『[インフォナビ](#)』をご確認ください。
- テーマ別にピックアップされたおすすめ電子ブックもございます:[電子ブック\(テーマ別\)](#)
- ※個人端末でのご利用(院外からのアクセス)を希望される場合は『[eリソースコネクト](#)』のご登録をお願い致します。
- 電子ブック・ジャーナルの使い方が分からない場合は、お気軽に図書室までお問い合わせください
- 内線:2200,2203 Mail:atamilib@ihwg.jp